

平成26年度 学校評価自己評価及び学校関係者評価（外部評価）表

東広島市立高美が丘中学校

教育目標		知・徳・体の調和がとれ、主体的に生きる生徒の育成				評価 4・・・目標を上回って達成 3・・・ほぼ目標どおりに達成 2・・・目標をやや下回る 1・・・目標をかなり下回る		
経営理念		〈ミッション・ビジョン〉 『学んでよかった，学ばせてよかった』と生徒・保護者から期待され，信頼される学校づくりの再構築を行い，これからの時代を担う生徒の育成を図る。						
項目	重点	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目	評価		短期経営目標の達成状況
						7月	1月	
学習指導	2	○確かな学力のさらなる向上	家庭学習の充実	・授業と家庭学習の連動	・家庭学習時間1時間以上70%以上	2	2	・1年生は73.9%(7月)から56%(1月)と減少し，数値を下回る。2年生は56.6%(7月)から50%(1月)と目標数値以下で微減する。3年生は52.7%(7月)から77.7%(1月)と増加し目標数値を上回る。入学時には，家庭学習の時間確保を意識していたが，次第に中だるみの状況が顕著に表れ，進路が近づく3年生後半に再び増えてくる傾向がある。*部活動と学習の両立が課題となる。
			授業づくりの再構築	・校内での全体授業研究3回	・生徒授業肯定的評価75%以上	3	3	・1年生は95.7%(7月)から80.3%(1月)と目標数値を上回るが減少傾向。2年生は66.2%(7月)から58.6%(1月)と目標数値以下で減少。3年生は77.0%(7月)から87.5%(1月)と目標数値を上回り増加。3年生の増加に示すように，進路等の目的意識の表れに伴う学習意欲の向上が影響しており，今後の学ぶ意欲の向上を図る授業改善と工夫に努めていく必要がある。
				・校内での教科別ブロック研修	・県（基礎基本）定着状況調査全教科通過率80%以上	3	3	国語(79.7%)，数学(82.2%)，理科(63.6%)，英語(80.1%)と，目標数値の80%以上を全て達していないが，全ての教科で市平均を1ポイント以上上回っており，概ね良好であると言える。今後は，課題(国語の読み取り等)に対して焦点化を図り，教科別ブロック研修等で取り組んでいく必要がある。
			学校行事の充実	・身につけさせたい力の明確化	・生徒意識調査80%以上	2	3	・1年生は79.7%(7月)から83.1%(1月)。2年生は63.8%(7月)から67.1%(1月)。3年生は67.6%(7月)から80.6%(1月)と，全ての学年において，学校行事に対して目的をもって参加するという意識が高まってきている。特に3年生は後半にかけてリーダーシップを発揮する自覚が高まってきている。今後も各種行事で生徒に自己決定の場を与え，自尊感情を育てていく必要がある。
生徒指導	1	○社会に通用する生徒の育成	生活三訓の徹底	・学校生活での徹底	・生活三訓にかかわる生徒意識調査80%以上	3	3	・1年生は91.8%(7月)から90.4%(1月)。2年生は78.7%(7月)から77.6%(1月)。3年生は82.4%(7月)から89.3%(1月)と，2年生を除いて目標数値を達成している。しかしながら，保護者意識調査では「明るいあいさつができる。」と肯定的評価であったのが，55.2%(7月)，59.4%(1月)である。生徒はできていると認識が甘いため，今後，PTAや地域とした「あいさつ運動」をより充実させていく。
			校内環境美化の整備	・心を育てる緑化活動の推進	・生徒意識調査80%以上	3	4	・1年生は98.6%(7月)から90.9%(1月)。2年生は77.9%(7月)から85.7%(1月)。3年生は85.1%(7月)から94.4%(1月)と，後期には全ての学年で目標数値を達成しており，生徒一人一鉢の取組により，達成感を味わったようである。今後，PTAや地域とも連携した緑化活動を充実させていく。
			委員会活動・部活動の充実	・自主的な活動の推進	・生徒意識調査80%以上	4	4	・1年生は95.7%(7月)から93.9%(1月)。2年生は89.9%(7月)から87.1%(1月)。3年生は87.8%(7月)から95.5%(1月)と，前期後期ともに目標数値を上回っている。しかしながら，次年度に最高学年になる2年生の数値が相対的に低いため，部活動や生徒会活動を中心に，生徒の果たすべき役割を明確に提示し，教師による肯定的な評価をその都度行えるように取り組んでいく必要がある。
信頼される学校	3	○開かれた学校づくりの推進	小中一貫教育の積極的な推進	・小中学校教員の積極的な情報交換	・小中連携合同研修会の年間2回以上実施	3	3	・第1回/8月19日(火)，生徒指導の実践報告と道徳教育について情報交流を行う。 ・第2回/2月20日(金)，小学6年生の授業参観と生徒指導理解について情報交流を行う。 *3/11(水)「命の授業」講師:水谷修先生 小学5，6年生と中学生との合同授業の実施。
				・授業交流の実施	・授業交流3回以上実施	3	4	・第1回9/12(金)中学校1年生道徳の授業において交流した。 ・第2回11/11(火)中学校研究大会の授業において交流した。 ・第3回2/20(金)小学校6年生社会，数学の授業において交流した。
			情報発信の充実	・保護者，地域への情報発信	・保護者満足度調査80%以上	3	4	・1年生は86.7%(7月)から87.5%(1月)。2年生は86.7%(7月)から87.0%(1月)。3年生は74.5%(7月)から80.0%(1月)と，後期には全学年とも目標数値を達成している。今後も本校の教育活動に対する理解を深めていただくために，情報発信に努めていく。

改善の方向性

〈学習指導〉	○積極的な指導主事招聘による授業研究の実施 ○各種検定への受検 ○補充学習の充実	学校関係者評価（外部評価）		
	〈生徒指導〉	○生活三訓の全教室での掲示，HR及び生徒委員会等での徹底 ○不登校生徒の状況把握，情報共有，保護者連携及び関係機関等との連携・充実 ○生徒へ寄り添い，かかわりきる指導の徹底	(学習指導に関して) ○中学校2年生の学力調査の数値が低いのが心配である。 ○低学力の生徒にいかん手当てをして行くのが課題。 ○生徒に落ち着きが無いように感じる。	(信頼される学校に関して) ○開かれた中学校という感じがまだしない。 ○小中9年間(義務教育9年間を通した)一緒にいるからこそできる新しい取組を考えてほしい。
		〈信頼される学校〉	○学校だよりの配布及びHPの更新 ○積極的な地域行事への参加 ○小学校での挨拶運動，授業交流など積極的な交流	